

I 教育の充実
2 豊かな心の育成

(4) 読書活動の充実 << 施策 8 >>

高校教育課、義務教育課、特別支援教育課、社会教育課

総合計画の内容

< 現状・課題 >

- 読書活動は、言葉を学び、想像力、思考力を身に付け、感性を磨き、表現力を高めるとともに、多くの知識を得て多様な文化を理解することができるようになる等、子どもの成長に欠かせないものであるため、より一層の推進が必要です。

< 施策の方向 >

- 「福岡県子ども読書推進計画」に基づき、子どもの発達段階に応じた効果的な取組を推進します。
- 公立図書館及び学校図書館等のネットワーク化や公立図書館による学校支援を推進し、子どもの読書活動の充実を図ります。

令和4年度 施策の基本的なねらい

- ◇ 「福岡県子ども読書推進計画」に基づき、自主的な読書活動ができるよう環境整備を推進し、読書習慣の形成・定着を図ります。
- ◇ 県立図書館を中心に図書館間及び学校図書館等との連携・協力・ネットワーク化を推進します。

令和4年度 主な取組・事業

取組・事業名	概要
学校図書館の利活用による学校全体での日常的な読書活動の推進及び読書指導の充実	学校図書館の機能の計画的な利活用を促すとともに、各教科等の授業、学校全体での「全校一斉読書」及び「読書の時間（10分間読書等）」などを通して、日常的・継続的な読書活動を推進します。また、研修会等を通じて、司書教諭等による学校図書館の利用指導・読書指導等の充実を図ります。
市町村子ども読書推進計画の改訂に向けた支援	市町村における子ども読書推進計画の改訂に向けて、指導・助言や情報提供を積極的に行います。
読書活動推進ボランティアの養成及び活用促進	ボランティア養成を目的とした講座等を実施するとともに、読書に関する事業やイベントでの活用促進を図ります。
図書館間の連携・協力・ネットワーク化の推進	「福岡県図書館情報ネットワーク」による県内図書館間の図書資料相互貸借及び横断検索システムの拡充に努めます。
子どもの読書習慣形成・定着支援事業の実施 < 重点事業 5 >	市町村に読書ボランティアや公共図書館職員等から構成される読書活動応援隊を設置し、子どもの読書習慣形成・定着のため、保護者及び地域住民を対象とした読書啓発の取組を子どもの発達段階に応じて体系的・継続的に実施します。